

令和8年5月13日

報道機関各位

長岡市商工部産業イノベーション課長
長岡市地方創生推進部政策企画課長



教育の質向上と高等教育の機会確保で「知の総和」を向上 地方大学の在り方を考える講演会を開催

長岡市と、市内4大学1高専や長岡商工会議所が参画するNaDeC構想推進コンソーシアムは、相互に連携しながら、人材育成や研究成果の社会実装、学生と企業の接点創出など、地域企業の課題と大学の知を結び付けた取り組みを進めています。

このたび、令和7年2月に中央教育審議会が答申した「知の総和」^{*}を踏まえ、地域連携による教育の質の向上や大学連携による機会確保など、これからの地方大学の在り方を考える講演会を開催します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

^{*} 人の数と、人の能力を掛け合わせたもの。少子化で大学進学者が減るなか、教育の質を高めることで「知の総和」を向上させ、多様な幸せと社会全体の豊かさの実現を目指している。

「知の総和」を踏まえた地方大学の在り方講演会

- | | |
|--------|--|
| 1 日 時 | 5月18日（月）午後3時30分～5時30分（質疑応答含む） |
| 2 会 場 | ミライエ長岡4階 ミライエステップ
（長岡市大手通2-3-10） |
| 3 講 師 | 共愛学園前橋国際大学 学長 大森昭生 氏
（中央教育審議会大学分科会委員、文部科学省地域大学振興に関する有識者会議座長、「全国の学長が注目する学長ランキング」5年連続で第1位。） |
| 4 講演内容 | ・ 今後の地方大学のあり方
・ 18才人口減少に伴う、地方大学の生き残り
・ 地域連携による教育の質の向上 |
| 5 参加者 | 4大学1高専教職員、市内企業関係者など（約100人） |

問い合わせ：

（産学官連携に関すること）産業イノベーション課 大井 TEL 0258-39-2402
（大学間連携に関すること）政策企画課 中村 TEL 0258-39-2204

参加費
無料

Rooted to Rise

文部科学省に注目され、学生が集まる学校にするために

『知の総和答申』を踏まえた 地方大学の在り方

地域連携による教育質向上と大学連携による
アクセス確保



講師 大森 昭生 氏

- ・ 共愛学園前橋国際大学学長
- ・ 中央教育審議会大学分科会委員
- ・ 文部科学省地域大学振興に関する有識者会議座長
- ・ 「学長が注目する学長」5年連続1位

開催日時

5月18日 月 15:30-17:30

会場

ミライエ長岡4F ミライエステップ
新潟県長岡市大手通2丁目3番地10
※オンライン配信もあります

定員

現地100名、オンライン50名 ※先着

申込

<https://logoform.jp/form/P5EF/1559417> お申込みはこちら



主催：長岡市・NaDeC構想推進コンソーシアム（長岡技術科学大学、長岡造形大学、長岡大学、長岡崇徳大学、長岡工業高等専門学校、長岡商工会議所、長岡市）

Rooted to Rise

問い合わせ先
長岡市商工部産業イノベーション課
0258-39-2402